

日本母親大会・憲法セミナーが開催されました

浦和 民商 ニ ュ ー ス

浦和民商・9条の会・婦人部共催 憲法セミナーに参加

8月9日(日)13時30分より浦和コミュニティセンターにて、金子 勝先生(法学者・立正大学名誉教授)を招き『侵略戦争する国作りを阻止するために・憲法の語り部となろう』を開催し会員内外合わせて33名の参加でした。最初に浦和民商9条の会代表よびかけ人の齋藤婦人



まんがと落語が趣味の金子先生

部長が「今日は70年前長崎で原爆が投下され、8月6日の広島での原爆投下とあわせて約20万人の方が犠牲になりました。日本は70年間被爆国として、一度も戦争で人を殺めることなく憲法9条のもとで平和を願い生きてきました。今日のセミナーで、日本が今後どうあるべきか憲法を学び考



目からうろこの話 あっという間の2時間30分でした

えましょう。」とあいさつしました。

金子先生の2時間30分の講演のなかで特に印象的であったのが、2014年7月安倍内閣が自民党公明党合意のもとで憲法クレーターを行い「集団的自衛権」の行使権を勝手に掌中に、憲法改正権を持っていない

にもかかわらず(憲法第96条)、日本国憲法のもとで集団的自衛権は行使できるとする暴論を用いて憲法9条を実質的に改正する閣議決定を行なったこと。集団的自衛権とは、自国が攻撃されていないのに要請があれば戦争に出向くまさに侵略戦争であり、憲法9条がある以上戦争できないので、日米安保条約を使い日本を戦争する国作りへと変えていくことが狙いであるということです。戦争すれば日本の若者が犠牲になる、しかし日米大企業は軍事産業で大もうけ、そんな危険な日本づくりをする内閣は、多くの人ともっと連帯を強めNOの声をあげ止めさせる、日本はこの先ずっと戦争しない国として世界に発信していくことがもっとも大切だということ。もう1点はアジアで、アメリカも安倍内閣も最近中国に対し脅威を扇動し、集団的自衛権を認めさせようとしている。日本は、アジア諸国・特に中国と仲良くする話し合いの外交をすることが憲法9条を変えることなく、戦争法案もないと先生は話しました。



講演後香田会長と齋藤部長と

金子先生の大変パワフルな2時間を超える熱い講演を聴いて感じたことは、憲法三原則は国民主権・平和主義・基本的人権。私達は憲法の下、平和な生活を営み心と体・職業・財産など誰からも統制されることは無いのです。憲法の解釈は難しいところもありますが実はとても身近で活用できるもの。私達が憲法を学んでいけば間違った憲法解釈改憲論など取るに足りないことだと思いました。

質疑応答を経て、香田会長は閉会のあいさつに立ち、これからは国会要請や活動を通じて憲法を守る運動を広げがんばりましょう。と結びました。

林 いね子

第61回日本母親大会に参加

第61回母親大会が8月1日、2日と神戸国際展示場(1号館・2号館)で開催され、約1万1千人の参加でした。浦和民商婦人部の5人は、2号館の石川康宏(神戸女子学院大学教授)、戦争・被爆70年・日本国憲法と共に歩み続ける……子どもの未来・くらし・平和の講演に参加しました。オープニングに朝鮮学校の民族舞踊から始まり、講演に入りました。



日本は、世界で戦争する国になっていく、武器や弾薬を持って行くからアメリカが応援する。日本に米軍基地が130ヶ所あり、ソ連やアメリカの兵隊が4万~5万人、日本で365日のうち250日教育・訓練されて戦場から帰国後いろいろな病気にかかり自殺者も相当出ている。日本が戦死者を出さなかったのは憲法9条と国民の運動があったからこそ。『誰の子ども・どこの子ども殺させない』とベビーカーを押して若いママ達も運動に参加している。あまりにも酷い戦争法案を国民は許さない・主人公は若者たち、憲法は国の基本。日本人が日本人のために日本人自らの手で書き上げていくものであると講演されました。子どもたちに笑顔と希望を。誰もが人間らしく生きる日本に女性の地位向上・男女平等をめざして核兵器も戦争もない平和な世界を私達母親は心から望んでいます。

齋藤照子

会員さん広告コーナー

インターネットオークション

出品代行致します♪

個人様から業者さんの大量在庫まで幅広く受け付けております!

出品料→0円!

【お引き受け致します】
新旧おもちゃ・ゲーム・DVD・CD・スマホ・古い携帯・TV・パソコン・スピーカー・プラモデル・香水・懸賞当選品・アンティーク家具・スポーツ用品・骨董品・ビジュアルマンタル・フィギュア などなど

断捨離で楽しんでおこづかい

※ご依頼品が落札時に手数料が発生致します。

えすオク (受付10~18時 土日10~13時)

☎048-643-3105 大宮区浅間町1-27-1 1F

